

# 町並み月報

■平成20年7月25日（第48号）

■発行責任者 澤口輝禪

## 平成20年度 総会報告

平成20年度総会は、6月20日（金）午後7時30分から、若狭ふれあいセンターで開かれました。まず、澤口会長が挨拶をし、その中で、今後は重伝建を核として、いかにして住みよい町をつくっていくかが課題になること、また、協議会要綱の改正や、事務局を協議会内に設置することなどについて説明しました。

### 市よりの挨拶と報告

#### 東政策部長の挨拶（要点）

- \* 小浜西組地区が6月9日付けの官報で、重伝建地区に選定されたことを報告
- \* 文化庁からも高い評価をいただいていること
- \* 国、県から補助金などをいただき、町づくりを協議会の皆さんと相談し、すすめていきたい。

#### 松澤主事の報告（要点）

- \* 7月1日〆切で、21年度の補助事業、修理、修景の希望者のとりまとめを行っている。
- \* 7月22日には市の保存審議会に諮問し、審議してもらう予定。
- \* 秋には文化庁による現地視察を予定している。

来賓の風呂議員、佐久間議員より、今後に期待する旨の挨拶をいただきました。

出席者報告 委員63名中、出席32名、委任状18名で、会が成立しました。

議長に貴船区の吹田義雄氏を選出し、議題に入りました。

## 〈議案 1・2〉 平成 19 年度事業報告、収支決算報告がされ承認されました。

(内容は、次号に掲載します)

## 〈議案 3〉 協議会要綱改正の件が、承認されました。(内容は、次号に掲載します)

これまでの要綱では、目的が「・・伝統的建造物群保存地区として決定することについて西部地域の住民の意見集約を図り、・・」となっており、すでに重伝建地区として決定したので、改正する必要があります。その他の点でも改正すべき点があり、今回、役員会で決定した改正案について、審議しました。その結果、若干の修正をして、承認されました。会の名称も変更し、今後は、「小浜西組町並み協議会」とすることになりました。



## 〈議案 4〉 役員改選の件 (内容は、次号に掲載します)

協議会規約にもとづき、会長および監査委員を選出しました。また、会長より、副会長 2 名、会計 1 名、広報 2 名、事務局長 1 名、庶務 4 名が指名され、承認されました。また、8 区区長の指名により、理事各 1 名が選出されている旨も報告されました。

## 〈議案 5・6〉 平成 20 年度事業計画、収支予算が承認されました。

野村事務局長が、事業計画案の内容について説明し、また、大和会計が、収支予算案について説明し、いずれも承認されました。(次ページに掲載)

## その他質疑応答

## 閉会の辞

石田副会長より、閉会の挨拶があり、会を終了した。



## 平成20年度 事業計画

事業種目	事業内容
町並み保存資料館管理事業（継続事業）	町並み保存の中核として活用、市より委託
協議会の総会・役員会・各部会などの開催	
各区で、協議会の委員会開催	各区理事が中心となって、委員会を開き、街づくりの諸問題を話し合い、役員会に報告してもらう。
西組基本行動計画の策定	今後へ向けての基本計画を策定。出来れば今年度中に成案を得たい。
視察研修・町並み散策会実施事業（継続事業）	重伝建地区の視察、小浜西組の散策会など
ホームページ維持管理事業（継続事業）	西組の町並みを重伝建地区としてインターネットを通じて発信する。
町並み月報発行事業（継続事業）	町並みを活かしたまちづくりの動向をまとめた月報を毎月発行する。
後瀬山歴史街道絵図の改訂	一部修正して、「重伝建地区」として明確にし、再発行する。
地域活性化事業（継続事業）	庚申堂境内で朝市を開催し、地域の活性化を図る。
環境整備事業（継続事業）	協議会が設置した案内板等の補修、その他を行う。
「重伝建地区」の看板設置	市と共同で、見えやすい場所に設置
町並み保存資料館の看板作り直し	今の看板より大きいものにつくりかえる。市と共同
重伝建選定を記念して、イベントなどを開催する	* のぼり旗を立てる。 * 講演会などを開き、住民意識の高揚につとめる。
町並みの絵画展	市と共催。

### 平成20年度収支予算書（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

#### 収入

繰越金	250,580	
市より補助	200,000	
資料館受託料	360,000	
売上金	30,000	マップ売上げ@50×600
合 計	840,580	

#### 支出

町並み保存資料館運営費	360,000	管理人手当、☎回線他
会合運営費	24,000	総会@120×50=6000 役員会@120×20×5=12000 策定委員会@120×10×5=6000
月報発行費	60,000	市外郵送料（約60通）
環境整備費	30,000	協議会設置の案内板などの修理など
マップ改定費	100,000	後瀬山歴史街道絵図の改定費用
選定記念イベント費	140,000	のぼり旗、講演会開催などの諸費用
看板設置、保存館看板付け替	120,000	市と共同
予備費	6,580	
合 計	840,580	

## 新たな観光地に期待

若狭の語り部 岡村昌二郎

NHKテレビ小説「ちりとてちん」の余韻がまだ続いていて、語り部は毎日テンテコ舞の大忙しさである。

このところ申し込みの内容が少し変化して「重伝建の町並み散策」とか「古い町並みの散策」という表現での申し込みが目につく。

文化財審議会の答申が新聞に報じられて、脱「ちりとてちん」の傾向にあることは喜ばしい。私たち語り部は「小浜の歴史と文化を紹介したい」のであって「ちりとてちん」口ケ地の紹介だけでは何ともやりきれない。とはいうものの折角小浜を訪ねてきて頂いた観光のお客さんに「どうも目的にそぐわない」と断るわけにもいかず、重い腰をあげての町並み散策に駆り出されている。

「重伝建の町」「丹後街道の町並み」となるとこれは一味違った説明・解説が伴ってくる。

いよいよ出番の到来である。歴史と文化を大いに売り出す絶好の機会、語り部本来の持ち味が発揮できるのである。

後瀬山をめぐる歴史と文化は汲めども尽きないテーマといえる。

重伝建の指定を契機として、小浜の新たな観光地としてより多くの人達におとずれていただけることへ大きな期待を寄せている。



小浜西組町並み協議会

連絡先：浅間1 (澤口 輝禅) Tel53-2327